



うめなん

桐生市立梅田南小学校
 桐生市梅田町2丁目179
 Tel 0277-32-1400
 Fax 0277-32-1444
<http://www.umedaminami-e.ed.jp/> 文責 竹市



運動会アンケートより

10月22日(土)に行った運動会について、保護者の方にオンラインでアンケートを実施しました。来年度へ向けて、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

現段階での学校の考えをお伝えいたします。ご理解の程お願いいたします。

①休憩が2回なくても、1回でも充分ではなかったかなと思いました。

(回答) 小規模校であり、担当する職員と児童の休憩時間も大切であると考えています。そのため、休憩時間を2回設定しています。

②タイムが近い子で走らせると見ている側は、はりあいがありません。生まれ月を配慮していただききたい。

(回答) 速さがだいたい同じであるという平等性を考えております。そこで、頑張ることの意欲などを伸ばしたいと考えます。そのため、生まれ月の配慮については、大変申し訳ありません。

③親子競技がコロナ収束後に復活したら幸いです。棒引きや組体操の復活を望みます。

(回答) 運動会のねらいについては、授業体育・異学年交流(たてわり活動)の成果の発表を考えています。子ども達の体力、筋力の差や時間配分などの点で、競技種目について検討しています。

④徒競走で名前をマイクで読んでほしい。ビデオ撮影中に探すのが困難です。

(回答) 個人情報動画に残る可能性があり、現在は、名前の紹介は行っておりません。学級通信で順番・コース等をお伝えしていますが、特定に役立つ「○○レース」とレース名の放送などは検討します。

⑤対抗リレーを男女別に分けて混合、若しくは123年と456年にした方がよい。男女の比率も違うのでリレーを選抜ではなく、全員でつないでいくのも盛り上がるのではないかな。

(回答) 全員リレーについては、ねらいや練習・競技時間の確保の問題があり、より差がつきやすいなどの難しい面があります。男女別にしないで混合については、検討いたします。

⑥踊りがだいたい毎年一緒なので変えてほしい、代わり映えしないのは何か理由があるのか。

(回答) 学年ブロックで行うことで、経験している上学年が下学年に教えるという意義があると考えます。今後は、学年ブロックで検討いたします。

⑦万国旗がなかったのは、少し寂しかった。掲示板がないなど、簡素化が寂しく感じた。

(回答) 万国旗は令和3年より、飾っていませんでした。テントも10月開催のため、熱中症対応は充分と考え、児童席はなしとしました。小規模校であり、運動会の準備作業にあたる職員・児童は、係分担の準備で手一杯であります。前日もPTA(本部・保体部)の方のお力をお借りしていますが、片付けなども考慮すると現状で考えております。また、団の得点の途中経過については、伝え方を検討いたします。

⑧祖父母も運動会を楽しみにしており、見に行きたかったのですが、ご高齢の方はご遠慮いただけるよう用紙にあったので今回は行きませんでした。他の小学校は観覧制限がないと聞いたので残念でした。祖父母が高齢のため、外の和式便座が辛かったそうです。

(回答) ・コロナ感染症対応のため、来賓も招待していない現状であり、ご遠慮いただく通知を出しました。来年度は、コロナ感染症の様子で、判断いたします。また、トイレの和式問題は申し訳ありません。洋式利用の際は、体育館のトイレを利用するなど事前周知もしっかり行いたいと思います。

人権講話（人権集会から） 絵本：「いじめだよ」と「人を笑顔にする算数」

今年も、人権週間にちなんで、人権講話を行いました。以下に、講話の内容を紹介します。
 みなさん おはようございます。今年も人権学習の時期がやってきました。すでに、2年生は火曜日に、人権学習を始めていますね。校長先生の話聞いて、人権について考えるきっかけにしてくれるとうれしいです。それでは、よく聞いてください。（中略）

今年、絵本で「いじめ」について考えて、さらに「人を笑顔にする算数」の話をして、1年生から6年生までしっかり考えることができると思います。

では、始めに絵本を読み聞かせします。題は「いじめだよ」。文は、フランチェスト・ピドー 絵 ベルナデット・ジェルベ 訳 栗栖カイ さんによるベルギーの国の人書いた絵本です。（中略）さて、みなさん じぶんのまわりにも同じようなことはありませんか。よく考えてください。

あと一つお話をします。「人を笑顔にする算数」です。
 先ほどの絵本最初を読んだところですが、自分が楽しくやったことも相手をいやな気持ちにさせることがある。思わぬことがいじめになってしまうこともありますね。

そのため、「思いやること 相手の気持ちになってみる」ということが必要です。そこで皆さんに「思いやり算」を紹介します。

「思いやり算」は、人を笑顔にする算数です。もう10年（平成24年度）くらい前のテレビやラジオで放送されたことがあります。

- 「+たす・・・ たすけあつと大きな力になる」
- 「-ひく・・・ ひきうけると、喜びがうまれる」
- 「×かける・・・ 声をかけると、ひとつになれる」
- 「÷わる・・・ いたわると、笑顔が返ってくる」

困っていたり、悩んでいた、人の心の中は見えにくいけど、この「思いやり算」を使うと、小さな優しさで、きっと気持ちは通じ合うはずですよ。

困っている人がいたら「かけ算」で声をかけて、「ひき算」で勇気を出して引き受けて、「たし算」で助け合って、「わり算」でいたわり合えるといいなと思いました。どの計算から始めてもかまいません。みんなで、「思いやり算」をできるところから始めてみましょう。

助け合って、いたわり合って、「いつも笑顔 キラキラ 伸びる梅南小」でいきましょう。

*いたわるとは、弱い立場の人などに親切にせつすること、気を配って大切に世話をすること。



<梅南小11月の教育活動>



11/17 火災避難訓練
 (東分署・14分団の皆様)



タイムトライアル (1年)



11/21 栄養教諭による
 栄養指導 (5年)



11/22 清掃センター見学
 (4年)



11/22 人権擁護委員による
 人権学習 (2年)



11/24 学習参観
 ポスターセッション (6年)

梅南小は、令和5年度に創立150周年を迎えます！

現在の梅田南小学校は、明治6年11月に上久方村（現在の梅田一丁目）に「上久方小学校」として開校しました。その後、合併や移転を繰り返して現在の梅田南小学校になりました。11月27日は「創立記念日」です。同窓会の皆様と相談して、来年度は周年行事を計画しています。地域の方々にお世話になっている歴史と伝統のある梅田南小学校をこれからもよろしくお願ひします。